

5月号パラパニュース

特定非営利活動法人日本パラ・パワーリフティング連盟

事務局：〒107-0052 東京都港区赤坂1-2-2-4F

電話：03-6229-5423、FAX：03-6229-5420

メール：jppf.jimu@gmail.com

ホームページ：<http://jppf.jp/>

□ ジョン・エイモス4月合宿

4/8-4/12、イギリスからパラ・パワーリフティング界のトップコーチ、ジョン・エイモス氏を招聘して、合宿を開催しました。

あと本年度中に3回ジョン・エイモス氏を招聘して、パラ・パワーリフティング競技の選手が東京パラリンピックに向けて、最大の力を発揮できるよう、指導を受けます。

東京パラリンピックまで、あと、3年半、選手も役員も、必死になってきています。



座学・実技指導風景、みんな一言も聞き逃すまいと真剣です。



□ SNS講習会

東京パラリンピックが近づくにつれ、コンプライアンスの重要性が問われてきています。そこで、SNSの怖さや、うまく拡散すれば競技の普及につながる、と、講習していただきました。

講師は、株式会社トレンシスの上田大介先生です。(京都パラパ合宿所にて)

□ 兵庫県ディスエイブルパワーリフティング選手権大会

3月19日、兵庫県ディスエイブルパワーリフティング選手権大会が、兵庫県協会の皆様方のご尽力をいただき、パワーフラッシュアリーナにて開催されました。大会では、日本スポーツ振興センターが開催したタレント発掘事業に合格した選手も競技会に初参加したほか、ジュニアの部では、止まるところを知らない、高校生の松崎選手が140kgのジュニア日本新記録をマークするなど、視覚障害の部、IPC部門にJPPC連盟所属の選手が出場させていただきました。(前大会結果は記録欄へ)



□ 桜を見る会

4月15日、内閣総理大臣安倍晋三首相が主催する「桜を見る会」が東京の新宿御苑で開かれた。

パラ・パワーリフティング連盟からは、リオパラリンピックで入賞した、三浦浩選手と大堂秀樹選手が招待された。

丁度満開の桜に恵まれ、盛大な会合となった。



□ フラッグツアー

昨年リオパラリンピックが終了した10月8日から、東京中の市町村を回り、2020年にはオリンピック、パラリンピックが東京で開催されることを周知しよう、という行事が始まりました。一番は小笠原村。パラ・パワーリフティングの三浦浩選手が、パラの代表に選ばれ、父島、母島で、パラリンピック周知活動をしました。パラリンピック旗が、あちこちの市や町を回り、4月15日、スカイツリー見える墨田区でオリンピック・パラリンピックの開催周知行事が行われました。墨田区在住の三浦選手にはぜひ、参加をお願いしたいという事で三浦選手が大役を果たしました。

